

2. 事業1：大倉山ミエルや大倉山地域での協働事業等の活性化とその見える化・モデル化

① 大倉山地域での地域協働活動の活性化

① 菊名みんなの広場

菊名の空き取得から支援、近隣の活動団体（お出掛バス等）と共同運営を目指す。ヨコハマ市民まち普請採択、地域包括支援を目指す。

② はちみつ保存会

菊名で20年養蜂を行ってきた菅野氏から、2021年末の養蜂を引継ぐPJ、師岡の耕作放棄地を開墾して活動中(熊野の森もろおかスタイルとの共同)

③ ミエル企画部

自然発生的に生まれたLINEグループ「ミエルベビー部」（現ミエルALL200名）が生まれ、現在のミエルを自発的に支える「ミエル企画部」（LINEグループ現在30名）も生まれてきた。今年度はそのコミュニティのあり方の整理と活性化を行いながら、その経緯を見える化をはかる。

④ 子ども若者支援団体交流会

港北地域で障害者や弱者支援を考える会の立上げた「街を耕す会港北」に参加、障害者の舞台「ぶかぶかさん」の上映会・シンポジウムを開催。定例会を継続中。その活動を母体に武藤氏とミエルが発起人になり、「港北区子ども若者支援団体交流会」を呼びかけ、第1回交流会を開催し、引き続き活動を継続中。

⑤ 町内会館への展開

横浜市生活支援補助事業サービスBを利用して、自治会館を利用して自治会が運営してゆくことを目指し、大倉山地区で、まず、白樺会館で「シニアのおしゃべり会」の企画を会長に打診中だが、別町内会にも打診予定している。

■ 活動をつなぐ活動（協働）1

■ 大倉山地区（大倉山・菊名・大倉根・師岡） 2021年度の重点活動（つながりMAP（活動拠点等））



● ミエルの大倉山地域のアウトリーチ活動

- 1 ハッピーマザーミュージック ●
HMMの鈴木美子氏はミエル活動の以前から、ミエルの共同創設者、コミュニティサポートの理事。
- 2 公園遊びの会「おたるん」立上げ・世話人 ●
フォーラムアソシエの活動として2005年に新横浜第1公園で幼児対象の公園遊びの会設立。
- 3 NPO法人フォーラム・アソシエ 立上げ・副理事長 ●
「がんばるママのご褒美講座」等を企画運営。現、副理事長。
- 4 NPO法人鶴見川流域ネットワーク ●
毎年、お出かけ水族館の開催をはじめ、色々な活動を共催している。
- 5 大倉山おへそ 立上げ ●
大倉山商店会と連携して空き店舗を生かした商店街の中の居場所を整備・運営、ヨコハマ市民まち普請事業を採択。
- 6 熊野の森もろおかスタイル 支援・会員 ●
3.11後、自然エネルギーで暮らす社会を目指し、活動を展開する団体。ヨコハマ市民まち普請事業採択（空き地を生かした市民広場の整備）
- 7 Flat（熊野の森もろおかスタイルのメンバー中心）立上げ支援 ●
空き家活用で高齢者の住居を整備をアドバイス。
- 8 菊名みんなの広場 立上げ支援 ●
菊名の空き取得から支援、近隣の活動団体（お出掛バス等）と共同運営を目指す。ヨコハマ市民まち普請採択、地域包括支援を目指す。
- 9 大倉根「空家」 ●
住宅1階の空きスペースを利用して地域に開かれたシェアスペースを検討中。エリアマネジメント勉強会等を共催。
- 10 大倉根「プラネット」による商店会活性化（2020～）支援中 ●
地域WEBサイト「てくてく」の立上げ大倉根商店会の活性化を模索中、鼎の経済振興課に繋ぐ、等。
- 11 大倉山はちみつ保存会 立上げ・世話人 ●
菊名で20年養蜂を行ってきた菅野氏から、2021年末の養蜂を引継ぐPJ、師岡の耕作放棄地を開墾して活動中(熊野の森もろおかスタイルとの共同)
- 12 樽町「NPO法人子育て・ニッポン/産前産後カフェ」 ●
代表の榎田さんと産前産後ママさんのサイトを緊急対応も含め「ここみで港北」Webサイト公開（共同事業）
- 13 菊名 らんがく ●
宇田川氏は港北区災害ボランティア連絡会の代表で、ミエルでの「地域食養」メンバーでもあり、今回の熊本美香の緊急支援に協力。
- 14 「街を耕す会港北」立上げ ⇒ 「子ども若者支援団体交流会」 ●
港北地域で障害者や弱者支援を考える会の立上げに参加、障害者の舞台「ぶかぶかさん」の上映会・シンポジウムを開催。定例会を継続中。
- 15 自治会館の活用検討（白樺会館等） ●
横浜市生活支援補助事業サービスBを利用して、自治会館を利用して自治会が運営してゆくことを目指し、大倉山地区で、まず白樺会館で「シニアのおしゃべり会」の企画を会長に打診中。
- 16 ミエル企画部の経緯 ●
現在のミエルを自発的に支える「ミエル企画部」（LINEグループ現在30名）も生まれてきた。今年度はそのコミュニティのあり方の整理と活性化を行いながら、その経緯を見える化をはかる。